

66 丹後天橋立ミュージアムを中核とした文化観光推進拠点計画

計画作成・実施体制

文化観光拠点施設(設置者)：京都府立丹後郷土資料館(京都府)
文化観光推進事業者：宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町、
(公社)京都府観光連盟、(一社)京都府北部地域連携都市圏振興
社、丹後海陸交通(株)、WILLERTRAINS(株)、
(一社)京都府北部地域連携都市圏振興社地域本部(天橋立、京丹
後、稲、与謝野)

計画期間

2026年度～2030年度（5年間）

目標

- ・外国人入館者数
2022年度 80人→2030年度 4,000人（約50倍）
※10年後（2032年度）には5,000人（約63倍）
- ・入館者数
2022年度 8,992人→2030年度 5万人（約5.6倍）
- ・入館者の満足度（5段階で最高の「大変良い」の回答割合）
実績なし→2030年度 60%
- ・体験コンテンツの参加者数
実績なし→2030年度 3,000人

文化観光拠点施設機能強化事業

<1.文化資源の魅力の増進>

- ・丹後・天橋立の文化・景観に係るストーリーリング展示
- ・文化体験・早朝夜間プログラム創出、ミュージアムガイドの育成

<2.文化についての理解促進>

- ・丹後・天橋立の文化・景観の解説・体験充実事業

<3.文化観光に関する利便の増進>

- ・ミュージアムを起点とした二次交通環境の改善等

<4.飲食、販売、宿泊等との連携の促進>

- ・展示企画と連動したグッズ・メニューの開発（自主財源）

<5.国内外への宣伝>

- ・広告宣伝－WEBサイトの拡充等

<6.施設又は設備の整備>

- ・来訪者利便性向上のための設備整備
- ・チケット購入や電子マネー利用等に係る利便性向上

文化観光推進事業費（5年間の計画ベース）

372百万円（うち、文化観光推進事業補助金248百万円）

計画区域

京都府丹後エリア（宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町）



中核文化観光拠点施設
(主要な文化資源)

主要な文化資源 (文化財等の種類)

飲食施設
販売施設

宿泊施設
その他施設